

赤穂市坂越の地域資源を活用したまちづくり

赤穂市坂越 坂越のまち並みを創る会

○門田守弘

渋谷守

宮崎正友希

1. 活動方針・目的

坂越地区の文化的歴史的環境を最大限に生かしながら、伝統ある美しいまち並み景観を、守り、創り、育てることを目的とする。

2. 活動内容

坂越の多くの社会資本を有効活用した活動を行っています。

- a. おもてなし事業として坂越の散策コースの清掃、花いっぱい運動の展開
- b. 旧所名跡を案内するボランティアガイド
- c. 坂越のお宝シリーズと称して地元で「こっこつ」と活動する住民の皆様の発表の場を提供しています。
- d. 坂越ふるさと海岸を活用したウォーキング大会
- e. 地元の伝統行事の復活を願う”坂越の嫁入り”です。

以上の活動内容に共通していることは、地元にあるものを活用したイベントを心がけています、できる限りお金をかけずに、知恵と工夫を持ち寄り、地域の歴史や独自性に根ざした、地に足のついた、また、地域の個性を磨く努力と、地域の魅力を再発見することに重きをおき、そして、継続するために、地域の魅力を発信できる人材の発掘や育成にも力を注ぎながら、これからも活動を続けてまいります。

3. 他の活動団体の参考となる事例

住民の皆様の共感・協力を得るための方法について、失敗例の中から日時、場所を決めて集団ですることをやめて、個々、個人または、少数のグループにてそれぞれが、出来る時間に、出来る範囲を行う、役員が連絡を密にとり、感謝の意を伝えることにより、活動が円滑に進みはじめました。

(この例は、清掃、花いっぱい運動の展開する場合のものです)

4. 今後の課題等

今、現在は住みやすい環境づくりを重きにおき、活動を続けていますが古民家活用をより活発化する方法、それに伴う、地元の住民の方々と融合するための取組、歴史あるまち並みの風情を守りながら、新しい試みに挑戦する気持ちを持ち続ける。



「赤穂市坂越の地域資源を活用したまちづくり」

坂越のまち並みを創る会
発表者：門田 守弘

ほっこり坂越 レトロさんぽ

穏やかな海と歴史のまち、坂越。そのよさは歩いてみないとわかりません。ゆっくり、ゆったり歩けば静かなたたずまいの中にあたたかい人のぬくもりも感じられることでしょう。

JR坂越駅
徒歩約20分、海の駅までさらに20分です

古道具のたね末
0791-25-4622

古山町家には不思議な雑貨や、古もけいもの、手作りの洋服、70年代〜80年代のカラー。カラでは、地元野菜や生花、大判のしずくや、お茶も、並に古道具店、お茶の専門店。

坂越のまち並み
石段下りの大通り、車道も少なく、白壁と煉瓦の町家が並ぶ。高瀬川沿いに、緑地をのびたり、水溜りのせせらぎを聞きながら、歩くといいね。

新鮮な魚介やお土産にぴったりの海の幸が、いっしょに楽しめる。7/27の直売も、0791-46-8800

（一社）赤穂観光協会
兵庫県赤穂市川里5328 TEL 0791-42-2602
http://www.ako-kankou.jp

坂越の散策コースの清掃、花いっぱい運動の展開



坂越駅前花壇の植栽状況写真



散策・散歩道周辺

坂越のお宝シリーズ（住民参加型イベント）



平成25年10月7日に復活した「とうろん台」
明日の天気状況を知らせる役目をしていた



「坂越っ子星空探検」 星座の観測

坂越ふるさと海岸の活用



坂越ふるさと海岸遊歩道に距離表示を設置



坂越ふるさと海岸遊歩道にて歩いたり、体操したりしています。

歴史薫る坂越浦
嫁入り舟で嫁ぐ

三月二日(月・祝) 十五時半

【場所】 汐見の浜/坂越旧浦会所
小雨決行(中止は要せず)

坂越浦から舟に揺られ、汐見の浜で待つ花婿のもとへ、
雅楽の音に導かれ、町並みを歩く提灯行列
「おさかな」で始まる二ヶ月一度を再現します。

嫁入りタイムスケジュール

- 15:00 ー 嫁入り舟出発 (坂越ふるさと海岸西側の)
- 16:00 ー 嫁入り舟到着 (汐見の浜)
- 16:30 ー 花婿迎え入れの儀式 (汐見の浜)
- 16:45 ー 提灯行列出発 (汐見の浜)
- 17:15 ー 花婿花嫁渡船して二二 (旧坂越浦会所)
- 18:00 ー 終了

坂越の嫁入り写真展

- 【期間】 4月10日(日)～4月30日(土)
- 【時間】 午前10時～午後4時
- 【場所】 坂越ふるさと会館 ※火曜休館

【主催】 坂越・浦の嫁入り実行委員会 【後援】 兵庫県西飾郡民営、赤穂市、赤穂市教育委員会
【協賛】 筑後化成株式会社
【協力】 AKO 正平ガレージ実行委員会、大瀬神社、豊勝商事株式会社、株式会社別荘工務
坂越のまち並みを創る会、坂越のみなみ、市内写真クラブのみなみ、絵画会

【兵庫県歴史文化七活動推進事業】

「坂越の嫁入り」ポスター



花婿、花嫁道中スタート



大遶神社参道下り 旧坂越浦会所に向かいます

古民家再生にも新しい息吹が生まれ始めました。



古民家を利用して出来たカフェのお店
“暖木”(のんぎ)



古民家を利用して出来たスイーツのお店
“坂利太”(サリータ イタリア語で上昇)

北前船と塩廻船の信仰



石灯籠に廻船名が刻まれている



大瀬神社に奉納されている船絵馬
海運関係者に深く信仰されていた。

